

豊平館 130周年記念 オータムシアター

豊平館 x Creator - 映像新世界を KAITAKU する -

北海道に縁のある監督たちが豊平館を一夜かぎりの映画館にします

日時： 11月18日(木) 18:00～20:00

会場： 豊平館 2階 大広間 (中島公園内)

入場料： 限定100名 無料

問合せ： 011-511-0985 (豊平館)



開拓使が制作した豊平館にて、北海道の新たな映像世界を開拓いたします。

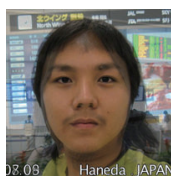
この度、北海道の雄大な大地と歴史を見届けてきた豊平館の誕生130周年を記念し、北海道に縁のある、日本を代表する若き映像作家渾身の作品を上映いたします。

国の重要文化財に認定され、明治天皇を始め数々の要人に愛されてきた気品あふれる歴史的建造物を舞台に、北海道開拓という

重厚な歴史と、新たな映像世界開拓の歴史のコラボレーションをお楽しみください。

今回の企画は、札幌から世界へとつながる国際的な映画祭「札幌国際短編映画祭2010」にて作品が上映された映像作家たちが発起人となり実現しました。

彼らは、すでに道内外で確かな評価を得た、日本を代表する次世代の映像作家達であります。



Program.1

監督：「大野祐輝」

上映作品：『FACE TRIP』

時間：(00:05:35)

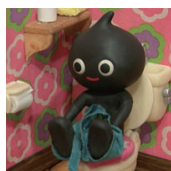


Program.2

監督：「片岡翔」

上映作品：『Mr. バブルガム』

時間：(00:13:16)



Program.3

監督：「Qwifilm」

上映作品：『KUROMAME HAPPY LAND』

時間：(00:10:00)



Program.4

studioREBARD

監督：「芳井勇気」

上映作品：『リアの鳥』

時間：(00:58:30)



監督：「庄司樹」

上映作品：『相思華』

時間：(00:10:00)

Program.5

「作家紹介 & アーティストトーク」

出演：『studioREBARD』・『Qwifilm』

時間：(00:15:00)

豊平館 130周年記念 オータムシアター

- Creator Profile -



「大野祐輝」 / 『FACE TRIP』

唯一北海道外からのゲストとしては、南は沖縄、そして北は北海道と様々な映画祭にて数々の賞を受賞しており、その独特な映像表現と、405日間アジアを周り映像を撮り続けたという情熱が物語る、日本の若手映像作家の中で、最も勢いのある映像作家「大野祐輝」であります。自ら白血病と闘病して打ち勝った想いの強さを伝えたいと世界各地を巡った記録を映像化し、さらにより多くの人に伝え続けています。



「片岡翔」 / 『Mr. バブルガム』

日本で最も注目されている若手実力派監督の1人「片岡翔」。日本最高峰のインディーズムービーの祭典「ぴあフィルムフェスティバル」にて準グランプリを獲得。「札幌国際短編映画祭」では、アミノアップ特別賞やSSF x CoFesta PAO アワードも獲得、「那須国際短編映画祭」ではグランプリを受賞する。企画・脚本・美術・編集・監督など、一通りのワークフローをこなしインパクトのあるプロットと、独自の美術感覚には定評があります。

「Qwifilm」 / 『KUROMAME HAPPY LAND』

クレイアニメーションの世界で注目されている、クリエイター集団「Qwifilm」。代表作である『KUROMAME』は、「札幌国際短編映画祭」で最優秀チルドレン・ショート賞を受賞。その後、『KUROMAME』をシリーズ化し、携帯電話に映像コンテンツとして配信され、話題となっております。札幌オリジナルキャラクターの今後の更なる展開に大きな期待が寄せられています。



「studioREBARD」

芳井勇気『リアの島』・庄司樹『相思華』

北海道から世界へ発信できるクリエイティビティーとは何か？北海道の監督芳井勇気を中心となり“a Journey to Fantasy”をテーマに結成したクリエイター集団「studioREBARD」。北海道の雄大かつ荘厳な自然、人々の営みを映像の中で表現し、物語性に富んだファンタジー作品を創り出しています。最新作「夢見る人形と星屑の旅を」は、「札幌国際短編映画祭」北海道セレクションで上映され、期間中で最大の観客動員数を得ました。

